株式会社トプコン

2026年3月期第2四半期 決算説明資料

2025年10月30日



2026年3月期第2四半期 決算説明資料

決算ハイライト

● FY25上期実績

連結

売上高 **1,006**億円

前年同期比 ▲5%

営業利益 ▲4億円 前年同期比 -

ポジショニング事業

前年同期比

売上高



営業利益



- ✓ 測量機の販売、新製品等で国内 のIT農業が堅調も、欧米でのICT建 機の需要低迷が長引き減収
- ✓ 計画的な販管費削減により増益

アイケア事業

前年同期比

売上高



営業利益



- ✓ 北米中心に販売堅調も、期ずれ発生により減収
- ✓ 減収により減益

FY25第2四半期 決算報告 連結決算

(単位:億円)		FY2024 上期実績	FY2025 上期実績	前年同期比	%	
売上高		1,055	1,006	4 9	\$ 5% -	為替影響を除く前年同期比 ▲28億円(▲3%)
売上総利益		560	535	▲25	\$ 5%	
売上総利益率		53.1%	53.2%	+0.1Pt		
販管費		531	539	+8	+2%	
営業利益		30	▲ 4	▲34	-	
営業利益率		2.8%	▲0.4%	▲3.2pt		
経常利益		4	▲ 12	▲ 16	-	公開買付関連費用等
特別損益		-	▲ 15	▲ 15	-	繰延税金資産の一部
中間純利益		1	▲ 100	1 00		ー 取り崩しによる法人税 等調整額 ▲70億円
為替換算レート (期中平均)	USD	152.30円	146.57円	▲5.73円		
	EUR	165.46円	167.74円	+2.28円		

FY25第2四半期 決算報告

事業別の状況|ポジショニング事業

- 測量機の販売、新製品等で国内のIT農業が堅調も、欧米でのICT建機の需要低迷が長引き減収
- 計画的な販管費削減により増益

(単位:億円)		FY2024 上期実績	FY2025 上期実績	前年同期比	%
売上高		682	650	▲32	▲ 5% -
営業利益		41	54	+13	+32%
営業利益率		6.0%	8.3%	+2.3pt	
為替換算レート (期中平均)	USD	152.30円	146.57円	▲5.73円	
	EUR	165.46円	167.74円	+2.28円	

為替影響を除く前年同期比 ▲17億円(▲3%)

FY25第2四半期 決算報告

事業別の状況|アイケア事業

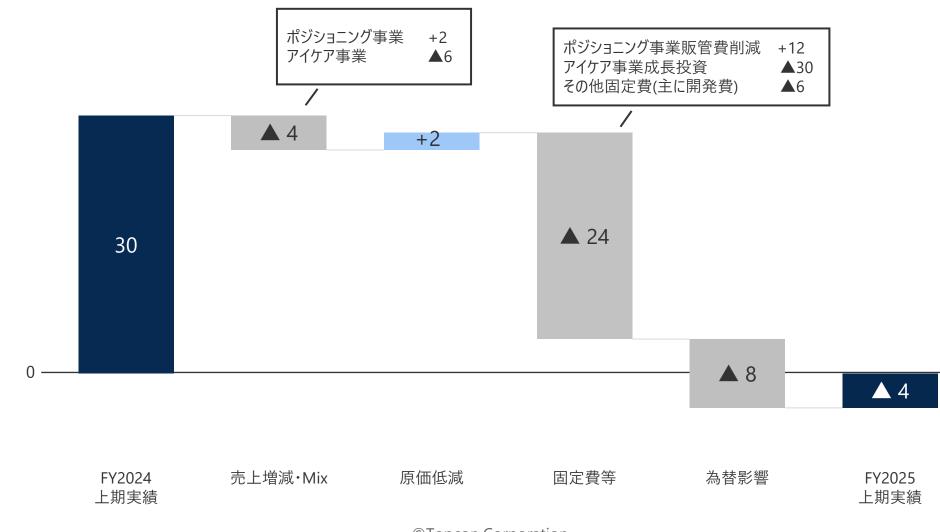
- 北米中心に販売堅調も、期ずれ発生により減収
- 減収により減益

		_				
(単位:億円)		FY2024 上期実績	FY2025 上期実績	前年同期比	%	
売上高		371	349	▲22	▲6% -	為替影響を除く前年同期比 ▲17億円(▲5%)
営業利益		14	▲13	▲27	-	
営業利益率		3.7%	▲3.9%	▲ 7.6pt		
為替換算レート (期中平均)	USD	152.30円	146.57円	▲5.73円		
	EUR	165.46円	167.74円	+2.28円		

FY25第2四半期 決算報告

連結決算 |増減益分析 (営業利益の前年同期比較)

(単位:億円)



トピックス

ポジショニング事業

- 中核領域の製品/ソフト開発に集中し、新製品の市場投入を加速。業界最大規模の展示会でプレゼンスを発揮
- アジア戦略強化の一環として東南アジア初のトレーニングセンターをオープン

新製品



GNSS 受信機 HiPer XR/GRX5

3次元計測 ワークフロー Collage Site



3次元計測 システム

SDR5000



ハンドヘルド スキャナー CR-H1

展示会

InterGEO2025 (ドイツ・フランクフルト)



世界最大規模の測量・システム展

- 来場者数:18,500名(前回:17,000名)
- 2025年10月7日~10月9日
- 新コンセプト「Connected Reality Ecosystem」を発表

アジア戦略

マレーシア トレーニングセンター

(2025年8月オープン)

日本、米国、イタリアに続く4か国目のトレーニングセンターを設立



目的

アジア市場における建 設DXの普及に向けた 人材育成拠点の構築

特長

- 約8,500m2の敷地
- 施工現場を再現した 実習エリア
- 最新の測量機器やICT 施工による実践的な 学習環境



ニュースリリース (https://www.topcon.co.jp/news/16067/)

トピックス

アイケア事業

- 欧米の主要学会・展示会で新製品を発表
- Healthcare from the Eyeの推進に向け、戦略的M&Aを加速

新製品



Triton2

- スリットスキャンを搭載した 眼底カメラ付Swept-Source OCT



TERA

- 角膜トポグラフィー装置

戦略的買収

かかりつけ医市場でスクリーニング事業を展開する 米国IRIS社を買収 (2025年7月)





ニュースリリース (https://topconhealthcare.jp/newsevents/7825/)

展示会

ESCRS - 欧州最大の眼科学会 (デンマーク・コペンハーゲン)

来場者数 : 約15,000名(前回:16,735名)

期間 : 2025年9月12日~16日



(アメリカ・ラスベガス)

来場者数 : 約12,000名(前回:10,000名)

期間 : 2025年9月18日~20日

 AAO - 世界最大の眼科学会

 (アメリカ・フロリダ)

来場者数 :約16,500名(前回:16,500名)

期間 : 2025年10月15日~19日







トピックス 製造

中期経営計画2025で掲げた生産能力増強の一環としてトプコン山形新工場が竣工(2025年10月)

トプコン山形は1946年設立のトプコングループの基幹工場です。国内製造拠点として、眼科用医療機器、測量機器、産業用光計 測装置等の光学系精密機器を製造しています。



ショールームやイベント用施設を兼ね備えた新厚生棟



現行の一号館、二号館と合わせ、生産能力は+50%*に



10月23日落成式の様子

山形工場 設備・技術の特長



生産エリアの拡大 による生産能力増 (23年度比+50%)



搬送ロボット、電子棚札 導入などスマートファクト リー化の推進



ソーラーパネル、オールジェ ンダートイレなどサステナビ リティへの取組



「ZEB Oriented |を取得

三号館は、環境に配慮した建築 物の評価基準のひとつである「建 築物小エネルギー性能表示制度 (BELS)」*1の★5を獲得し、「ZEB Oriented」^{*2}認証を取得しています。

*1 国土交通省が主導する、省エネルギー性能等に関する評価・表示を行う制度

*2延べ面積が10,000㎡以上の工場等で、一次エネルギー消費量を40%以上50%未 満削減した建物



参考資料

- 業績推移
- 地域別売上高 構成比率
- 設備投資·減価償却費·研究開発費

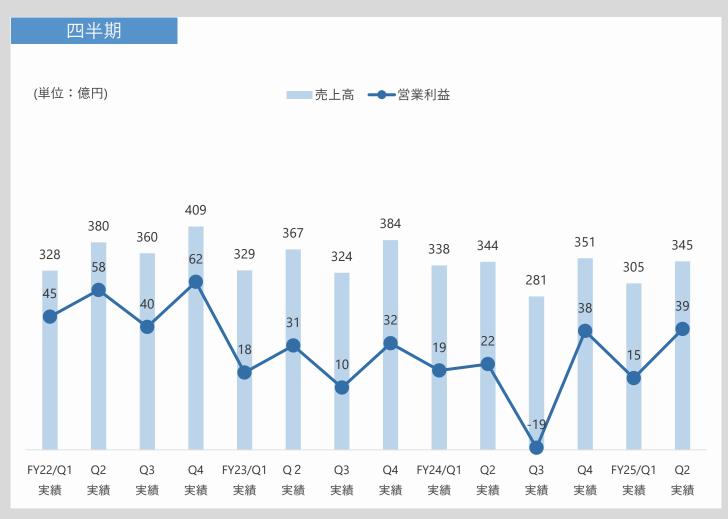


業績推移|全社



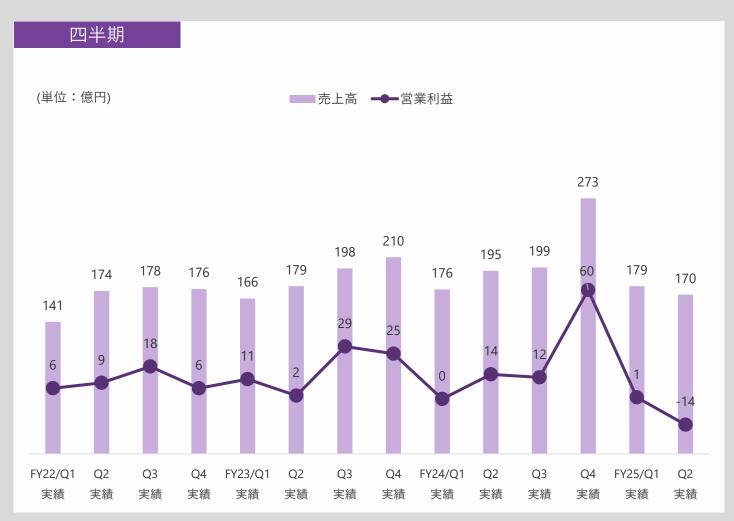


業績推移|ポジショニング事業





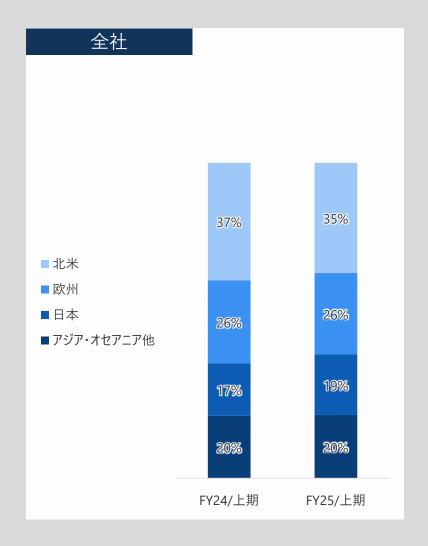
業績推移|アイケア事業

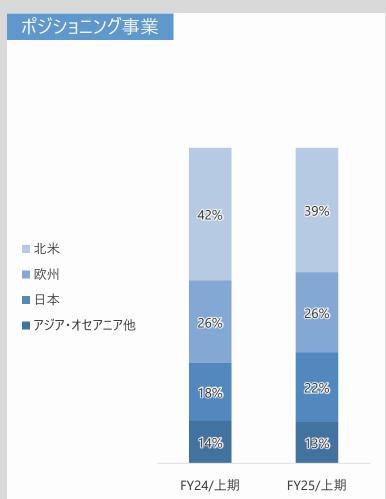


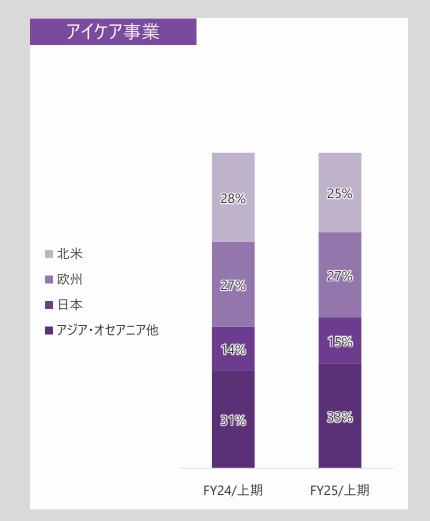


参考資料

地域別売上高 構成比率

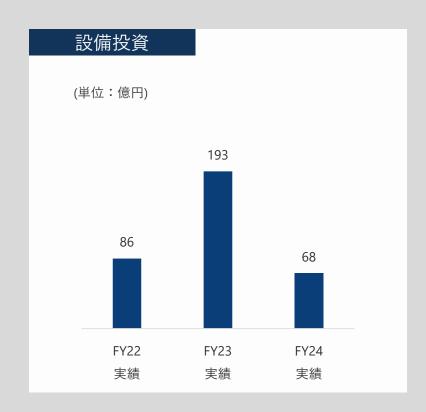


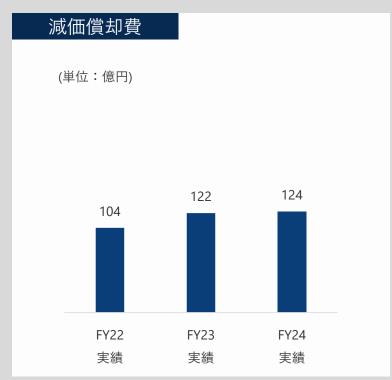




参考資料

設備投資·減価償却費·研究開発費







免責事項

本資料に記載された情報は、現在入手可能な情報に基づき作成されたものであり、将来に関する見通し、 期待、計画や事業環境に関する記述が含まれます。

実際の結果は、経済状況や市場の変化等により、本資料の記載内容と異なる可能性がございますので、あらかじめご承知おきください。

お問合せ先

株式会社トプコン 経営推進本部

TEL : 03-3558-2532

E-mail : investor_info@topcon.co.jp URL : https://www.topcon.co.jp

